

授業科目名	人間機能学(形態と機能)	担当教員	◎橋本裕二、成田 信、榎本輝樹、 白鳥俊康、仲地健一郎、成田健太郎、 三浦大典、小原まみ子、榎澤政広、 大塚伊佐夫、萩野琢郎、新垣慶人、 松本尚之、田中 厚、金子教宏 谷 健志	科目ナンバリング NB144
必修	開講年次：1年後期	単位：4単位	授業形態：講義60時間	

【授業概要】

人体で営まれている生命現象を3つの群、①生命を維持する働き(植物機能)と、②生命を活用する働き(動物機能)、そして③人体を保護して種を保存する機能(防御機能)に区別した視点から、解剖学と生理学を連携させながら学ぶ。

【達成目標】

人間の正常な形態と機能を関連しながら理解する。

【履修条件】

生物学を修得していること。

【授業計画】

[01] 授業ガイダンス、人体の基本構造 1	(橋本・成田信)
[02] 人体の基本構造 2	(成田信)
[03] 人体の基本構造 3	(榎本)
[04] 骨格系 1	(成田信)
[05] 骨格系 2	(成田信)
[06] 筋系 1	(成田信)
[07] 筋系 2	(成田信)
[08] 呼吸器系 1	(金子)
[09] 呼吸器系 2	(金子)
[10] 呼吸器系 3	(金子)
[11] 循環器系 1	(橋本)
[12] 循環器系 2	(橋本)
[13] 循環器系 3	(橋本)
[14] 消化器系 1	(白鳥)
[15] 消化器系 2	(白鳥)
[16] 消化器系 3	(仲地)
[17] 血液と免疫系 1	(成田健)
[18] 血液と免疫系 2	(三浦)
[19] 腎尿路系 1	(小原)
[20] 腎尿路系 2	(小原)
[21] 内分泌系 1	(榎澤)
[22] 内分泌系 2	(榎澤)
[23] 内分泌系 3	(榎澤)
[24] 生殖器系	(大塚)
[25] 神経系 1 (脳と神経)	(萩野)
[26] 神経系 2 (脊椎)	(新垣)
[27] 神経系 3 (末梢神経)	
[28] 感覚器系(視覚)	(岸野)
[29] 感覚器系(聴覚・平衡覚)	(松本)
[30] 感覚器系(皮膚)	(田中)

【教科書】

1. 橋本尚詞、鯉淵典之編集(2018)：解剖生理学、メヂカルフレンド社：電子教科書
2. 坂井建雄、橋本尚詞(2010)：ぜんぶわかる人体解剖図、成美堂出版
3. 安谷屋均(2016)：書いて覚える解剖生理ワークブック、照林社

【参考書】

1. 生理学会教育委員会編(2015)：看護師国家試験解剖生理学クリアブック、医学書院

【評価方法・評価基準】

1. 筆記試験 70%
2. 提出物 20%
3. 授業参加態度 10%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：予習用パワーポイント資料を確認しておくこと。

事後学習：学生公開用パワーポイント資料を用いて復習しておくこと。ワークブックやクリアブックを用いて知識の確認を怠らない。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ、根拠に基づいた看護実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

提出物や課題レポートについては、授業中に傾向について示しフィードバックを行う。

【備考】

この科目は、全ての医療系科目、実習に関連する為、真摯に学習に取り組むこと。